

前回大好評につき今年も企画しました！

きょうだい支援セミナー2018

障害のある兄弟姉妹をもつ「きょうだい」が
何を思い、何を悩んで生きてきたのか
ふだんはなかなか聞くことができない気持ち、経験を
様々な立場の成人きょうだいから聞ける数少ない機会です

経験談を聞くだけでなく、きょうだいについて少人数で
それぞれの立場で話し合う時間も作りたいと思います

きょうだいの思いとニーズを想像し、そして支援するために
保護者、きょうだい、教育や福祉・心理に関わる方
その他きょうだいに関心がある多くの方に
参加していただけることを願います

開催日時	2018年1月21日(日) 午後1時半～4時半(受付は1時から)
会場	京都社会福祉会館 3階 第5会議室 (二条城北側、地図裏面)
プログラム	1) 成人きょうだい3名による体験談 司会： 田中 一史 (京都市児童福祉センター、児童精神科医) 2) 参加者同士でのグループディスカッション ＜小グループで、体験談の感想やそれぞれの立場でのきょうだいについての思いを気兼ねなく話し合ってください＞ コーディネーター： 松本 理沙 (同志社大学社会学部) 3) なかよし会の活動紹介
参加費	正会員、賛助会員は無料(非会員の方は資料代として500円)
申込方法	氏名、立場(きょうだい・保護者・支援者・その他)、住所・電話番号を裏面の申込書に記入しFAXするか、メールでお申込みください
申込締切	1月12日(金)

なかよし会とは・・・



自閉症児のきょうだいが同じ立場の仲間と出会い、主体的に楽しみながら、きょうだい特有の悩みや障害のことなどについて話し合える場になることを目指しています。